

2022年4月入学・2022年10月入学

April 2022 Admission・October 2022 Admission

広島大学大学院人間社会科学研究科（博士課程後期）

# 学生募集要項

Graduate School of Humanities and Social Sciences (Doctoral Course)

## Application Guidebook

人文社会科学専攻

Division of Humanities and Social Sciences

国際平和共生プログラム

International Peace and Co-existence Program

国際経済開発プログラム

International Economic Development Program

教育科学専攻

Division of Educational Sciences

国際教育開発プログラム

International Education Development Program

◆外国人留学生特別選抜

Special Selection for International Students

2021年7月 July 2021



広島大学

Hiroshima University

## 人間社会科学研究科アドミッション・ポリシー

人間社会科学研究科では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ①幅広い教養、人文科学、社会科学や教育科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに、多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
- ②幅広い教養、人文科学や社会科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに、多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて、現在の人類社会が抱える課題、あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより、多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

### Admission Policy of Graduate School of Humanities and Social Sciences

The Doctoral Course of the Graduate School of Humanities and Social Sciences is seeking students who have a strong motivation and passion to pursue the following objectives and who have the fundamental academic abilities required to achieve them.

- ① A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, an exceptional level of knowledge and research skills in the humanities, social sciences, educational sciences and other related fields and to develop a better understanding of diversity and international communication skills, and who thereby eventually aims to contribute to creating a “peace science that can lead to sustainable development” from diversified perspectives
- ② A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, an exceptional level of knowledge and research skills in the humanities, social sciences and other related fields and to develop a better understanding of diversity and international communication skills, and who has a willingness to address challenges currently, or potentially in the future, confronting human society in order to contribute to building a global society of diversity, freedom and peace

## 人文社会科学専攻アドミッション・ポリシー

人文社会科学専攻では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ①幅広い教養、人文科学や社会科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに、多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
- ②幅広い教養、人文科学や社会科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに、多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて、現在の人類社会が抱える課題、あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより、多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

### Admission Policy of Division of Humanities and Social Sciences

The Division of Humanities and Social Sciences is seeking students who have a strong motivation and passion to pursue the following objectives and who have the fundamental academic abilities required to achieve them.

- ① A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, an exceptional level of knowledge and research skills in the humanities, social sciences and other related fields, and develop a better understanding of diversity and international communication skills; and who eventually aims to contribute to creating a “peace science that can lead to sustainable development” from diversified perspectives
- ② A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, an exceptional level of knowledge and research skills in the humanities, social sciences and other related fields, and develop a better understanding of diversity and international communication skills; and who has a willingness to address challenges currently, or potentially in the future, confronting human society in order to contribute to building a global society of diversity, freedom and peace

## 教育科学専攻アドミッション・ポリシー

教育科学専攻では、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ①幅広い教養、教育科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに、多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて、多角的視点から「持続可能な発展を導く科学」としての平和科学の創生を目指す人
- ②幅広い教養、教育科学及び関連する学問領域における卓越した知識と研究能力とともに、多様性に関する深い理解と国際的なコミュニケーション能力を身に付けて、現在の人類社会が抱える課題、あるいは今後抱えるかもしれない課題にチャレンジすることにより、多様性を育む自由で平和な国際社会の構築に貢献しようとする意欲を持つ人

### Admission Policy of Division of Educational Sciences

The Division of Educational Sciences is seeking students who have a strong motivation and passion to pursue the following objectives and who have the fundamental academic abilities required to achieve them.

- ① A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, an exceptional level of knowledge and research skills in educational sciences and related fields, and develop a better understanding of diversity and international communication skills; and who eventually aims to contribute to creating a “peace science that can lead to sustainable development” from diversified perspectives
- ② A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, an exceptional level of knowledge and research skills in educational sciences and related fields, and develop a better understanding of diversity and international communication skills; and who has a strong motivation and passion to addressing challenges currently, or potentially in the future, confronting human society in order to contribute to building a global society of diversity, freedom and peace

(キャンパス内全面禁煙)

広島大学は、2020年1月からキャンパス内全面禁煙です。

(Towards a smoke-free campus)

Smoking has been prohibited entirely in all HU campuses from January, 2020.

# 広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

広島大学では、被災者の経済的負担を軽減し、志願者の進学機会の確保を図るため、令和3(2021)年度に実施する本学の入学者選抜において、入学検定料の免除措置を実施することとしましたので、お知らせします。

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に必ず以下の「8 問い合わせ先」までご連絡ください。

## 1 免除措置の対象となる入学者選抜

令和3(2021)年度に実施する本学の学部、大学院及び専攻科入試  
(再入学、転学及び編入学に係る選考を含みます。)

## 2 措置内容

入学検定料の免除

※ 入学試験成績の開示に係る手数料も、免除の対象となります。

## 3 免除の対象となる災害

(1) 平成30年7月豪雨による災害

(2) 令和元年8月28日以降に災害救助法の適用を受けた災害

※ 入学検定料の免除の対象となる入学者選抜は、当該災害救助法適用日から5年を経過する日までの間に出願期間の最終日が設定されているものに限りです。

## 4 免除の対象者

「3 免除の対象となる災害」において災害救助法が適用されている地域(注)で被災した志願者で、次のいずれかに該当する方

(1) 主たる学資負担者が居住する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合

(2) 主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

(注) 災害救助法適用地域等は、次の内閣府ホームページでご確認いただけます。

[http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo\\_tekiyou.html](http://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html)

## 5 申請方法

事前に「8 問い合わせ先」に連絡した後、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

なお、この場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

## 6 申請書類

(1) 検定料免除申請書(本学ホームページからダウンロード)

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi/news/1058>

(2) 被災証明書(写し可)(上記4の(1)に該当する方)

(3) 死亡又は行方不明を証明する書類(写し可)(上記4の(2)に該当する方)



## 7 インターネット出願における入学検定料免除特例措置の手続方法

本学ホームページ掲載のPDFファイルを参照してください。

[https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/164492/menjo\\_r4.pdf](https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/164492/menjo_r4.pdf)



## 8 問い合わせ先

人間社会科学研究科(国際協力学系支援室)

〒739-8529 東広島市鏡山一丁目5番1号

TEL : (082) 424-4680

## 目次

- 人間社会科学研究科, 人文社会科学専攻, 教育科学専攻 アドミッション・ポリシー
- 広島大学志願者への入学検定料の免除措置について

### 入試について

I. プログラム及び募集人員	P1
II. プログラムのアドミッション・ポリシー	P1
III. 出願資格	P2
IV. 出願手続	P3
V. 選抜の方法等	P4
VI. 入学手続	P4
VII. 募集要項及び所定様式の請求方法	P4
教員一覧	P9
特別教育プログラム	P14

### Table of Contents

- Admissions Policy of Graduate School of Humanities and Social Sciences, Division of Humanities and Social Sciences, Division of Educational Sciences

### Information on Entrance Examination

I. Programs and Number of Students to be Admitted	P5
II. Admissions Policy of Program	P5
III. Admission Requirements	P6
IV. Application Procedure	P7
V. Admission	P8
VI. Enrollment Procedure	P8
VII. Request for Application Guidebook and Application Forms	P8
List of Members	P9
Special Education Program	P15

広島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人広島大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。それにより、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

Hiroshima University has established the university's Rules on Security Export Control in accordance with the Foreign Exchange and Foreign Trade Act, and conducts strict examinations for acceptance of international students, etc. Therefore, please be advised that International applicants may be unable to receive their desired education or conduct their desired research due to the restriction by the above regulations.

## I. プログラム及び募集人員

本学生募集要項は、国際平和共生プログラム、国際経済開発プログラム、国際教育開発プログラムに関する試験日程、選抜方法等の詳細を掲載したものであり、本学生募集要項の選抜における募集人員は、下表の「募集人員」欄のとおりです。

**※新型コロナウイルス感染症の影響により試験期日や試験方法が変更される可能性があります。変更内容については本学ホームページ等で公表します。**

2022年4月入学・2022年10月入学

専攻	プログラム	募集人員	問合せ先・出願書類提出先
人文社会科学	国際平和共生	4月入学 若干名 10月入学 若干名	〒739-8529 東広島市鏡山一丁目5番1号 人間社会科学研究科 (国際協力学系支援室) TEL : (082)424-4680 E-mail: koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp
	国際経済開発	4月入学 若干名 10月入学 若干名	

専攻	プログラム	募集人員	問合せ先・出願書類提出先
教育科学	国際教育開発	4月入学 若干名 10月入学 若干名	〒739-8529 東広島市鏡山一丁目5番1号 人間社会科学研究科 (国際協力学系支援室) TEL : (082)424-4680 E-mail: koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp

## II. プログラムのアドミッション・ポリシー

### 【国際平和共生プログラム】

国際平和共生プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ①幅広い教養と共に、平和学、政治学、法学、文化人類学、地域研究などのいずれかに関連する学問領域、あるいはそれらの融合領域における専門的知識と卓越した研究能力を身に付け、多様性を育む自由で平和な国際社会を実現するために、国際人としての共感を持って、多国籍の人々とコミュニケーションを取ることができ、連携して人類社会が抱える課題の解決を目指す人
- ②それぞれの出身国はもとより国際社会での更なる活躍を志し、企業、国際機関、国際協力機関、国際協力NGO、地元自治体などでの経験を踏まえ、大学院での学修や研究活動を通して、先端的な研究者や卓越した高度専門的職業人としての資質、能力の獲得を目指す人

### 【国際経済開発プログラム】

国際経済開発プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ①幅広い関心を持って、開発途上国が直面する多様でグローバルな諸問題に挑みたい人
- ②健全な経済開発を先導する社会科学研究を志向する人
- ③国際人としての共感を持って、多様な人々と協働できる人

### 【国際教育開発プログラム】

国際教育開発プログラムでは、以下のような志や意欲をもち、それに必要な基礎学力を持つ学生の入学を求める。

- ①幅広い教養と共に、教育学に関連する学問領域、あるいはその融合領域における高度な専門的知識と卓越した研究能力を身に付け、多様性を育む自由で平和な国際社会を実現するために、国際人としての共感を持って、多国籍の人々とコミュニケーションを取れ、連携して人類社会が抱える課題の解決を目指す人
- ②それぞれの出身国はもとより国際社会での更なる活躍を志し、企業、国際機関、国際協力機関、国際協力NGO、地元自治体などでの経験を踏まえ、大学院での学修や研究活動を通して、先端的な研究者や高度専門職業人としての資質、能力の獲得を目指す人

### III. 出願資格

出願の時点で日本に在住しない外国人で、次の各号のいずれかに該当する者

(出願資格8により出願しようとする者のみ、事前審査を行いますので「出願資格事前審査について」の項を参照してください。)

1. 修士の学位又は専門職学位を有する者
2. 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
4. 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
5. 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
6. 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
7. 文部科学大臣の指定した者(平成元年9月1日文部省告示第118号)
8. 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの
9. 前各号のいずれかの資格を、2022年4月入学者は2022年3月31日までに、2022年10月入学者は2022年9月30日までに取得見込みの者

#### 出願資格事前審査について

出願資格8による出願者については、次のとおり事前審査及び資格審査を行います。

※事前審査の対象者は、国際協力学系支援室へメールにて申請書等の用紙を請求してください。

#### 1. 事前審査書類提出期間

2022年4月入学志願者:2021年10月4日(月)から10月8日(金)午後5時まで(必着)

2022年10月入学志願者:2022年3月7日(月)から3月11日(金)午後5時まで(必着)

#### 2. 事前審査提出書類(各証明書は原本を提出すること)

出願資格の種類	必要提出書類
(出願資格8) (注)	①事前審査申請書(所定様式を使用) ②履歴書(所定様式を使用) ③修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があることを示す本人による説明書(A4・2枚程度)(所定様式を使用) ④最終学歴の卒業証明書

(注) 中国(台湾、香港、マカオを除く)の大学を修了した、あるいは、修了見込みの者は、3頁の備考1を参照すること。

#### 3. 事前審査書類提出先

##### I. プログラム及び募集人員を参照のこと。

(封筒表面に「出願資格事前審査申請書在中」と朱書きしてください。)

#### 4. 事前審査結果の通知

事前審査結果については、2022年4月入学志願者は2021年10月18日(月)までに、2022年10月入

学志願者は2022年3月14日(月)までに、本人あてにメール又は通知を発送します。

#### 5. 事前審査を合格した者は、「IV 出願手続」-「1.出願書類等」のうち、「修士課程(博士課程前期)修了証明書又は修了見込証明書」については、再提出する必要はありません。

## IV. 出願手続

### 1. 出願書類等

次の表に掲げる書類等のすべてを提出すること。

(各証明書は原本を提出すること。証明書が新たに発行されない場合には、原本証明(原本と同じであると公的機関(発行機関が望ましい)が証明した写し(Certified Copy))を認める。ただし、原本の提出を求めることがある。)

書類等の名称	摘 要
入 学 志 願 票	所定様式を使用
研 究 計 画 書	所定様式を使用し、具体的な研究内容について日本語又は英語で作成したもの
修 士 論 文 の 写 し	1 部 ※英語または日本語以外の言語によるもの場合は、英語または日本語による要約を併せて提出すること。
論 文 業 績	公表された論文の業績一覧及び代表的な論文 ※英語または日本語以外の言語によるもの場合は、英語または日本語による要約を併せて提出すること。
成 績 証 明 書	出身大学(研究科)長が作成したもの ※成績証明書に成績評価基準の説明がない場合は、別途評価基準を説明した出身大学発行の書類を提出すること。
修士課程(博士課程前期)修了証明書又は修了見込証明書	出身大学(研究科)長が作成したもの ※証明書に学位情報が記載されていることを確認すること。 ※中国(台湾、香港、マカオを除く)の大学を修了した、あるいは修了見込みの者は、3頁の備考1を参照すること。
推 薦 書 2 通	1. 出身大学の指導教員によるもの1通 2. 所属している機関の長又は出身大学(研究科)長が作成したもの1通 いずれも所定様式を使用し、厳封したもの
語学試験の成績証明書	T O E F L®等の英語検定あるいは日本語検定試験等
検 定 料	30,000円(日本円で支払うこと。4月入学の入学試験) ※ただし、10月入学の入学試験については、2022年3月を目途に納付金額が決定される予定です。金額に変更のある場合はホームページでお知らせします。

※新型コロナウイルスの影響により、出願書類の提出が難しい場合は、支援室までご相談ください。

備考1: 中国(台湾、香港、マカオを除く)の大学を修了した、あるいは修了見込みの者は、以下全ての書類を提出すること。

- ・既卒者: a. 毕业证书 及び 硕士学位证书  
b. 學歷證書電子登録票(教育部学历证书电子注册备案表)

- ・修了見込者: a. 修了見込証明書  
b. オンライン在籍認証レポート(教育部学籍在线验证报告)

上記のうち、書類bは中国教育部認証システム(中国高等教育学历证书查询 <http://www.chsi.com.cn/xlzx/bgys.jsp>)より取得すること。なお、発行手数料は志願者が負担すること。また、提出時点でWeb認証の有効期限が15日以上残っていることを確認すること。

備考2: 提出書類のうち英語または日本語以外によるものは日本語の訳を付し、原本と訳の両方を提出すること。

備考3: GRE(General Test)を受験した者は、成績証明書を提出してください。(提出は必須ではありません。)※成績証明書は、出願期間内にETSより直接広島大学に送付されるよう手配ください。(機関コード: 2358)ただし、受験者本人へ送付された成績証明書も受け付け可とします。



## 2. 出願方法

出願者は志望する指導教員に事前に了解を得た上、出願書類を一括し、下記出願期間中に提出してください。

### (1) 出願期間

① 4月入学希望者：2021年11月4日から11月15日まで

② 10月入学希望者：2022年4月4日から4月14日まで

なお、出願書類は所定の期日までに到着するように郵送する必要があります。郵送する際に必ず書留郵便とし、封筒表面に「人間社会科学研究科願書在中」と朱書きしてください。

### (2) 出願書類の提出先

I. **プログラム及び募集人員** を参照のこと。

### (3) その他

① 受付後の記載内容の変更は、認めません。

② 出願書類は返還しません。

③ 出願受付後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。

④ 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等）は、入学者選抜及び合格通知並びに入学手続を行うために利用します。合格者の入学後は、学生支援関係（奨学金申請、授業料免除申請等）業務を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

なお、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、コンピュータ処理をするため、関連業務を外部の事業者へ委託することがあります。

## V. 選抜の方法等

提出書類の審査及び口述試験によって選抜を行います。

合格発表は、4月入学者については2021年12月24日、10月入学者については2022年5月23日に行い、合格者に通知する予定です。電話/E-mailによる照会には応じません。

## VI. 入学手続

### 1. 入学手続期間

4月入学者は3月上旬、10月入学者は9月上旬の指定する期間に入学手続を行うこととなります。詳細については別途お知らせします。

### 2. 納入金

入学料 282,000円

授業料(年額) 535,800円

(1)金額は2021年4月現在のものです。入学時あるいは在学中に納入金の改定が行われた場合は、改定後の金額を納入することとなります。

(2)入学料は入学手続時、授業料は入学後に納入することとなります。納入金の額及び具体的な納入方法等の詳細並びに入学料・授業料の免除及び徴収猶予の申請方法については別途お知らせします。

(3)既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。

### 3. 注意事項

(1)合格後あるいは入学後、提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合、合格・入学を取り消します。

(2)修了見込で出願して合格した者が、入学日までに修了できなかった場合、入学を取り消します。

## VII. 募集要項及び所定様式の請求方法

募集要項は以下のHPからダウンロード可能です。出願書類の所定様式は、志望する指導教員に了解を得た上で、人間社会科学研究科(国際協力学系支援室)宛てe-mailにて請求してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/gshs/d-kokusainyuushi>

## I. Programs and Number of Students to be Admitted

This student application guidebook describes the schedule of the entrance examination and the method for selecting students for International Peace and Co-existence Program, International Economic Development Program, International Education Development Program and the number of students to be admitted by this student application guidebook are listed below.

**※The examination date and method of selection may be changed due to the effect of the COVID-19. The changes will be announced on the website of Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University.**

April 2022 Admission ・ October 2022 Admission

### Division of Humanities and Social Sciences

Program	Number of Students	Inquiries, Submission
International Peace and Co-existence	April Admission: Several October Admission: Several	Support Office for the fields of International Development and Cooperation 1-5-1 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima 739-8529, Japan Tel: +81-(0)82-424-4680 E-mail:koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp
International Economic Development	April Admission: Several October Admission: Several	

### Division of Educational Sciences

Program	Number of Students	Inquiries, Submission
International Education Development	April Admission: Several October Admission: Several	Support Office for the fields of International Development and Cooperation 1-5-1 Kagamiyama, Higashi-Hiroshima 739-8529, Japan Tel: +81-(0)82-424-4680 E-mail:koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp

## II. Admissions Policy of Program

### 【International Peace and Co-existence Program】

The International Peace and Co-existence Program is seeking students who have a strong motivation and passion to pursue the following objectives and who have the fundamental academic abilities required to achieve them.

- ① A person who is motivated to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, specialized knowledge and outstanding research skills in an academic field related to peace studies, politics, law, cultural anthropology, or regional studies, or in interdisciplinary fields related to those disciplines; who has an international perspective and the ability to communicate with people from different countries; and who is willing to work with others to tackle issues confronting human society today in order to realize a global society of diversity, freedom and peace
- ② A person who has a desire to play a more active role not only in his/her home country but also on the global stage; and who seeks to enhance the qualities and abilities required for advanced researchers or exceptionally specialized professionals, based on his/her experience in companies, international organizations, international agencies or non-governmental organizations for international cooperation, or local communities, and through learning and research activities at graduate school

### 【International Economic Development Program】

The International Economic Development Program is seeking students who have a strong motivation and passion to pursue the following objectives and who have the fundamental academic abilities required to achieve them.

- ① A person who follows a range of interests and is motivated to tackle diverse global issues confronting developing countries
- ② A person who has the desire to pursue social science research that can lead the way in healthy economic development
- ③ A person who has the international perspective required to play an active role on the global stage and is willing to work with a diversity of people

### 【International Education Development Program】

The International Education Development Program is seeking students who have a strong motivation and passion to pursue the following objectives and who have the fundamental academic abilities required to achieve them.

- ① A person who is eager to acquire, in addition to a wide range of general knowledge, highly specialized knowledge and high-level research skills in disciplines related to educational studies or in interdisciplinary fields related to those disciplines; who has an international perspective and the ability to communicate with people from different countries; and who is willing to work with others to tackle issues confronting human society today in order to realize a global society of diversity, freedom and peace
- ② A person who has a desire to play a more active role not only in his/her home country but also on the global stage; and who seeks to enhance the qualities and abilities required for advanced researchers or highly specialized professionals, based on his/her experience in companies, international organizations, international agencies or non-governmental organizations for international cooperation, or local communities, and through learning and research activities at graduate school

## III. Admission Requirements

The applicant must be a non-Japanese citizen residing outside of Japan at the time of application and meet one of the following stipulations:

(Only the applicant falls under stipulation 8, refer to “Preliminary Evaluation of Admission Requirements”)

1. A graduate of a Master’s program or Professional program.
2. A person who has received a Degree Certificate equivalent to a Master’s Degree or a Professional Degree in a foreign country.
3. A person who has received a Degree Certificate equivalent to a Master’s Degree or a Professional Degree in a foreign country, by earning the credit(s) of correspondence course(s) in the schooling program in Japan.
4. A person who has taken courses from a foreign university in Japan thereby completing the required number of years of schooling, of which is recognized by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (hereinafter referred to as “MEXT”), and hold a Master’s degree or a Professional Degree.
5. A person who has completed the course(s) provided by the United Nations University and received a Degree Certificate equivalent to a Master’s Degree.
6. A person who has completed the curricula of a foreign school, an educational facility as designated in stipulation 4, or the United Nations University; passed a test and review as specified in Article 16 Section 2 of the Standards for the Establishment of the Graduate Schools; and is deemed to have academic ability greater than or equal to a Master's degree.
7. A person who has been specially approved by the Minister of MEXT according to the stipulations of the September 1, 1989, Ministry of Education’s Notification No. 118.
8. A person who is 24 years old or more, recognized as having academic ability equivalent to that of a graduate of a Master’s program or Professional program by individual qualification screening at Graduate School.
9. A person who is expected to meet one of the above stipulations by March 31, 2022, for April 2022 enrollment or by September 30, 2022, for October 2022 enrollment.

Preliminary Evaluation of Admission Requirements
--

Applicants who fall under the stipulation 8 are required to undergo a preliminary evaluation of admission requirements. The procedures are outlined below.

For those who need to undergo a preliminary evaluation and qualification evaluation, please obtain the necessary application forms from Support Office for the fields of International Development and Cooperation.

1. Submission period

For April Enrollment – October 4 to October 8, 2021

For October Enrollment – March 7 to March 11, 2022

2. Documents to be submitted (Each certificate must be the original)

• Stipulation 8

(1) Preliminary evaluation application form (use the prescribed form)

(2) Curriculum Vitae (use the prescribed form)

(3) Statement by applicant demonstrating that he/she has an academic ability equivalent to that of a person who has received a Master's degree or a professional degree (use the prescribed form)

(4) Certificate of Graduation (a certificate showing the last degree obtained)

3. Address for submission

Refer to **I. Programs and Number of Students to be Admitted**

(Please write the following text clearly written in red on the envelope: "Application for Preliminary Evaluation Enclosed").

4. Notification of preliminary evaluation results

The applicant for April enrollment will be notified of the result of the preliminary evaluation by October 18, 2021;

The applicant for October enrollment will be notified of the result of the preliminary evaluation by March 14, 2022.

5. The applicants who have successfully passed a preliminary evaluation need not submit

"Diploma or Certificate of (Expected) Graduation" listed in the section "IV. Application Procedure"- "1. Documents for application".

#### IV. Application Procedure

1. Documents for application

Submit all the documents listed below at once during the application period

**(Each certificate must be the original certificate. However, if it is impossible for applicants to produce this, a certified photocopy is acceptable.)**

Document Type	Details
Application Form	Use the prescribed form
Research Proposal	A detailed research proposal written in either Japanese or English (Use the prescribed form)
Copy of Master's Thesis	One Copy * If the master's thesis is written in language other than English or Japanese, a summary in English or Japanese must be additionally submitted.
Publications	List of publications and reprints of major research papers * If the article is written in language other than English or Japanese, a summary in English or Japanese must be additionally submitted.
Academic Transcript	Official document issued by university or graduate school *If there is no explanation about grading system on the transcript, separate official document explaining the system must be attached.

Document Type	Details
Diploma or Certificate of (Expected) Graduation	Official document issued by university or graduate school *Please make sure that the certificate includes the degree information. *If the applicant is a graduate or a current student of any university in China (excluding Taiwan, Hong Kong and Macau), please see the Note 1 on page 8.
Two letters of recommendation	1. Recommendation from an academic advisor 2. Recommendation from the head of an organization to which the applicants belongs or the president of the university (dean of the faculty) Prescribed form must be used and each letter must be enclosed in the sealed envelope.
Language Test Score Certificate	TOEFL® or other equivalent English language test, or Japanese Language Proficiency Test or other equivalent Japanese language test
Application Fee	¥30,000 for April enrollment (Japanese Yen only). The amount of application fee for October enrollment will be determined in around March 2022.If there is a change , we will inform the revised amount on the website.

※If you have difficulty submitting documents for application due to the effect of the new coronavirus, please consult the Support Office for the fields of International Development and Cooperation.

Note1: If the applicant is a graduate or a current student of any university in China (excluding Taiwan, Hong Kong and Macau), please submit all the following documents.

- Graduates:
  - (a) Certificate of Graduation (毕业证书) and Master's Diploma (学位证书)
  - (b) Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate (教育部学历证书电子注册备案表)
- Expected Graduates:
  - (a) Certificate of Expected Graduation
  - (b) Online Verification Report of Student Record (教育部学籍在线验证报告)

The document (b) above must be obtained through“中国高等教育学历证书查询(CHSI)” (<http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>). Please note that applicants must pay the issuing fee for the Online Verification Report by themselves. Also be sure that there are 15 or more days left until the expiration date of the online verification at the time of its submission.

Note2: Documents written in languages other than English or Japanese must be translated into English or Japanese. Submit both the original and translated documents.

Note3: Submit a GRE General Test Official Score, if available. (The submission of the GRE score is optional.) The Official Score Report must be sent by ETS directly to Hiroshima University (Institution Code: 2358) no later than the submission period. (The Examinee Score Report sent to applicants from ETS is acceptable as well.)

## 2. Application Procedure

All applicants must obtain consent from their prospective academic advisor who is reported in the application form in advance, and submit together all documents in accordance with the time and period below:

### (1).Application time period:

- i) For April Enrollment – November 4 to November 15, 2021
- ii) For October Enrollment – April 4 to April 14, 2022

without exception, it is required to mail (by registered mail) the application documents to be received before the deadline.

Please write the following text clearly in red on the envelop:

Application for Doctoral Course, Graduate School of Humanities and Social Sciences

### (2) Submit applications to:

Refer to **I. Programs and Number of Students to be Admitted**

(3)Others

- i) Documents may neither be altered nor amended after submission.
- ii) Application materials will not be returned.
- iii) Application fee is non-refundable for any reason after the application forms have been accepted.
- iv) Personal information (name, date of birth, gender, etc.) recorded on application forms will be used in the selection of entrants, notification of passing of entrance exams, and also entrance procedures. Once successful applicants have entered the university, the university will manage the data for use in matters relating to student support (scholarship applications, tuition fee exemption applications etc.). This data will not be used for any other purpose or be seen by anyone except staff of this university. However, after an agreement has been made regarding the appropriate use of personal information, there may be cases whereby related business is entrusted to companies outside the university for purposes of computer management.

## V. Admission

Students will be selected after a thorough review of their submitted materials and oral examination. Announcement of admission for April 2022 enrollment will be on December 24, 2021(tentative schedule). Announcement of admission for October 2021 enrollment will be on May 23, 2022(tentative schedule). A written notice will be sent to all successful applicants on the announcement day. Telephone/E-mail inquiries will not be answered.

## VI. Enrollment Procedure

### 1.Period

Early of March for April enrollment and early of September for October enrollment. More details will be informed later.

### 2.Fees

Enrollment Fee: ¥ 282,000

Tuition Fee: ¥ 535,800 (for one year)

- (1) The above amount is as of April 2021. In case of the revision of the amount at the time of enrollment or during the period of enrollment, the most recent tuition fees will always apply.
- (2) Enrollment fee must be paid at the time of enrollment and tuition fee must be paid after the enrollment. Exact amount, detailed payment methods, and information on enrollment/tuition fee exemption or deferment application will be announced later.
- (3) Enrollment fee, once paid, will not be reimbursed under any circumstances.

### 3.Notes

- (1) Any forgery or falsification of the documents and/ or academic fraud would result in cancellation of acceptance even after passing examination and/ or completing enrollment procedure.
- (2)For applicants accepted on the condition of graduation from currently enrolled university, admission will be cancelled if s/he cannot graduate by the time of enrollment.

## VII. Request for Application Guidebook and Application Forms

Application Guidebook can be downloaded from the following website. To request for application forms, please send an inquiry e-mail to Graduate School of Humanities and Social Sciences (Support Office for the fields of International Development and Cooperation) after obtaining consent from the prospective academic advisor.

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/gshs/d-kokusainyuushi>

# 教員一覧 List of Members

## 人文社会科学専攻 Division of Humanities and Social Sciences

### 【国際平和共生プログラム International Peace and Co-existence Program】

職名 Position	氏名 Name	教育及び研究内容 Research Theme
教授 Professor	片柳 真理 KATAYANAGI, Mari	紛争解決論, 平和構築, 平和維持, 紛争予防, 国際人権法 Conflict resolution, Peacebuilding, Peacekeeping, Conflict prevention, and International human rights law
教授 Professor	川野 徳幸 KAWANO, Noriyuki	平和学, 特にグローバル核被害について Peace Studies; especially focusing on the global nuclear damages
教授 Professor	関 恒樹 SEKI, Koki	開発・社会政策・平和の文化人類学的研究, フィリピンを中心とした東南アジア地域研究 Cultural Anthropology of Development, Social Policy, and Peace, Area Studies of the Philippines and Southeast Asia
教授 Professor	長坂 格 NAGASAKA, Itaru	社会文化人類学, 移住研究, 東南アジア研究 Social and cultural anthropology, Migration studies, Southeast Asian Studies
教授 Professor	吉田 修 YOSHIDA, Osamu	先進国が築き上げてきた既存の国際秩序と, 途上国の外交政策との間の相互作用の分析 Analyzing the interaction between the present international order established through the historical dominance of Western Powers on the one hand, and the foreign policies of developing nations to restore their strength in international society on the other.
准教授 Associate Professor	掛江 朋子 KAKEE, Tomoko	紛争解決論, 国際法に関する研究 Studies on Conflict Resolution and International Law
准教授 Associate Professor	シマンガン ダリア コリャード SIMANGAN DA HLIA COLLADO	国際関係論, 平和構築理論, 国連平和構築活動, 平和と持続可能性の連携, 人新世 International Relations Theory, Peacebuilding Theory, United Nations Peacekeeping Operations, Peace-Sustainability Nexus, Anthropocene
准教授 Associate Professor	友次 晋介 TOMOTSUGU, Shinsuke	核拡散, 大量破壊兵器 (WMD) の拡散, テロリズム, 非伝統的安全保障に関する研究 Proliferation of latent nuclear capacity, Weapons of Mass Destruction(WMD), terrorism, and non-traditional security issues
准教授 Associate Professor	ファン・デル・ ドゥース ルリ VAN DER DOES, Luli	言説と表象の分野横断型実証研究, 記憶学 (紛争と平和), 原爆ひばく体験継承, 応用リスク論 Interdisciplinary Empirical Study of Discourse and Representations, Memory Studies (Conflict and Peace), Heritage of the Atomic-Bomb Experiences, Applied Risk Theory
准教授 Associate Professor	山根 達郎 YAMANE, Tatsuo	平和と安全保障, 武力紛争, 平和構築, グローバル・ガバナンス Peace and Security, Armed Conflict, Peacebuilding, and Global Governance
講師 Lecturer	中空 萌 NAKAZORA, Moe	環境と開発をめぐる人類学, 科学技術社会論, インドを中心とした南アジア地域研究 Anthropology of the Environment and Development, Science and Technology Studies, Area Studies of South Asia (particularly India)

【国際経済開発プログラム International Economic Development Program】

職名 Position	氏名 Name	教育及び研究内容 Research Theme
教授 Professor	市橋 勝 ICHIHASHI, Masaru	アジア経済の数量的比較分析, 国際地域経済分析, 産業構造の発展分析, 日本経済論・経済政策論, 経済統計分析論 Quantitative Comparison for Asian Economy, International and Regional Studies of Economy, Analysis for Industrial Development, Japanese Economic System, Economics Statistics Analysis
教授 Professor	柿中 真 KAKINAKA, Makoto	貿易と国際金融に関する研究 Studies on International Trade and Finance
教授 Professor	金子 慎治 KANEKO, Shinji	途上国の持続可能な発展に関する研究 アジア地域の環境政策に関する研究 Study on Sustainable Development for Developing Countries Environmental Policy Studies in Asia
教授 Professor	△ マハラジャン, ケシャブ・ラル MAHARJAN, Keshav Lall	農村経済論－農業経済, 農村の現実と変容に関する諸問題 南アジア研究－近現代における社会経済の構造と変容 Rural Economics: issues related to agricultural economy and rural dynamics South Asian Studies: issues related to socio-economy of South Asia
教授 Professor	吉田 雄一郎 YOSHIDA, Yuichiro	最適な社会資本とその実現に必要な公共政策についての分析 開発途上国のマクロ経済的比較分析 Study on the Optimal Social Capital and the Public Policy towards the Economic Growth and Development Comparative Macroeconomic Analysis in Developing Countries
准教授 Associate Professor	後藤 大策 GOTO, Daisaku	開発と環境の政策研究のための応用ミクロ経済学 開発と環境経済学における実験室実験とフィールド実験 Applied Microeconomics for Development and Environmental Policy Studies Lab and Field Experiments in Development and Environmental Economics
准教授 Associate Professor	シャリフィ アユーブ SHARIFI Ayyoob	都市計画及び都市政策, 環境計画及び環境管理, 気候政策, 持続的な都市 Urban Planning and Policy Development, Environmental Planning and Management, Climate Policy, Sustainable Cities
准教授 Associate Professor	高橋 新吾 TAKAHASHI, Shingo	労働経済学, 人事制度の経済学, 主観評価に関する実証研究, 配偶者控除制度が女性労働供給に与える影響の実証分析 Labor Economics, Personnel Economics, The effects of spousal tax exemption of female labor supply, Research on subjective evaluation
准教授 Associate Professor	高橋 与志 TAKAHASHI, Yoshi	人的資源開発・管理論, 技術経営論, 中小企業経営論 Human Resource Development / Management, Management of Technology, Management of Small and Medium-sized Enterprises
准教授 Associate Professor	ジョシ ニラズ ブラカシュ JOSHI, Niraj Prakash	気候変動, 農業技術, 農業経済, 農村開発に関する研究 Climate change, agricultural technology adoption, agriculture production economics, poverty and rural development in developing country



## 教育科学専攻 Division of Educational Sciences

### 【国際教育開発プログラム International Education Development Program】

職名 Position	氏名 Name	教育及び研究内容 Research Theme
教授 Professor	川合 紀宗 KAWAI, Norimune	特別支援教育, インクルーシブ教育, ソーシャル・インクルージョンの理論, 制度および実践に関する研究 Theories, Systems, and Practices of Special Needs Education, Inclusive Education, and Social Inclusion
教授 Professor	齊藤 一彦 SAITO, Kazuhiko	体育・スポーツを通じた国際開発, 国際比較スポーツ教育 International Development through Sport Education, International Comparison of Sport Education
教授 Professor	佐藤 暢治 SATO, Nobuharu	中国甘粛・青海省のモンゴル系諸言語における民族言語学的研究 Ethno-linguistic studies on the Mongolian languages of Gansu and Qinghai Provinces, China
教授 Professor	清水 欽也 SIMIZU, Kinya	途上国における理科教育国際協力・科学教育に関する教育研究及びその他教科の授業開発・分析 Science education, principles of science curriculum, and development and analysis of lessons in other subjects
教授 Professor	馬場 卓也 BABA, Takuya	数学教育開発論の国際的展開に関する研究及びその他教科の授業開発・分析 Research on mathematics education development in international perspective, and development and analysis of lessons in other subjects
教授 Professor	△ 堀田 泰司 HOTTA, Taiji	途上国における教育開発政策の比較研究, 国際的高等教育交流に関する研究 Comparative policy studies of educational development in developing countries, and the study of global educational exchanges in higher education
教授 Professor	吉田 和浩 YOSHIDA, Kazuhiro	国際教育協力に関する実践的・開発的研究 Practical researches on Promoting International Cooperation in Educational Development
准教授 Associate Professor	日下部 達哉 KUSAKABE, Tatsuya	発展途上国の社会・経済構造と教育との関係を比較の視点からアプローチする研究 Comparative study of relationship between social, economic structure fluctuation and education in developing countries
准教授 Associate Professor	櫻井 里穂 SAKURAI, Riho	比較国際教育・教育政策・インクルーシブ教育・ダイバーシティ、インクルージョン研究 Comparative and International Education・Education policy・Inclusive education・Diversity inclusion studies
准教授 Associate Professor	中矢 礼美 NAKAYA, Ayami	地域に根差したカリキュラムの開発及びそのマネジメントについての比較研究, 比較教育学 Comparative Studies of Local Curriculum Development, Management and Evaluation, Comparative Education
准教授 Associate Professor	牧 貴愛 MAKI, Takayoshi	アジア諸国における教育人材開発 (教師教育), 比較教育学 Studies on Human Resource Development for Education (teacher education) in Asian countries, Comparative Education

職名 Position	氏名 Name	教育及び研究内容 Research Theme
准教授 Associate Professor	三輪 千明 MIWA, Chiaki	途上国における幼児教育の効果に関する研究, 保育分野の国際協力 Studies on the effects of early childhood education in developing countries, International cooperation in early childhood care and education

注) △印は、2022年10月入学者の標準修業年限内に退職等が予定される教員であるので、この教員を指導教員として志願する者は、出願時に人間社会科学研究科(国際協力学系支援室)に問い合わせること。

△Professors who will cease regular teaching within the standard completion period of the thesis for students entering in October 2022. Applicants are allowed to select him/her as supervisor, but need to inquire of the staff in Graduate School of Humanities and Social Sciences (Support Office for the fields of International Development and Cooperation).

注) 募集する指導教員が異動等により変更になることがある。その場合には、人間社会科学研究科ホームページに掲載するので、相談前にあらかじめホームページを確認すること。

Note that "List of Members" is subject to change due to personnel changes. In this case, you will be informed via the HP of Graduate School of Humanities and Social Sciences. Therefore, please confirm the HP before consulting with a professor.

# 国際環境リーダー育成特別教育プログラム

## 背景

近年、地球温暖化、生物多様性の減少、砂漠化の進行、発展途上国の公害問題など、人類の生存基盤にかかわる深刻な地球環境問題に関する広範な知識や解決策に向けた分析力は、国際開発や国際協力のあらゆる分野において必要となる基本的な専門性となりつつあります。こうした専門性を身につける追加的な教育機会を提供するために、広島大学大学院人間社会科学研究科人文社会科学専攻（国際平和共生プログラム、国際経済開発プログラム）と教育科学専攻（国際教育開発プログラム）、先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻（理工学融合プログラム）では、「国際環境リーダー育成特別教育プログラム（GELsプログラム）」を実施します。

## 目的

GELs プログラムでは、複眼的、国際的視野で国や地域が直面する課題を見出し、戦略的解決策を設計できる環境リーダーの育成を目的とします。

## 利点

- ✓ 持続可能な社会を構築するために必要な、自らの専門性に基づいた知識やスキルに加え、様々な分野の第一線で活躍する専門家から、学際的知識を得ることができます。
- ✓ 様々な専門や経験を持つ学生と共に学習し、高いコミュニケーションスキルを修得できます。
- ✓ GELs プログラムの学生向けのセミナーやインターンシップ・フィールドワークなどの取り組みがあります。
- ✓ プログラムの修了要件を満たした学生には、修了証が授与されます。

## プログラム登録要件

上記学位プログラムの学生であれば、国籍に関わらず本プログラムに登録できます。  
登録時期は、4月と10月の年2回となります。

## お問い合わせ先

大学院人間社会科学研究科

大学院先進理工系科学研究科

（国際協力学系支援室（GELsプログラム担当））

e-mail: koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp

[https://www.hiroshima-u.ac.jp/idec/education/special\\_program/gels](https://www.hiroshima-u.ac.jp/idec/education/special_program/gels)



# Global Environmental Leaders Special Education Program

## BACKGROUND

In recent years, broader knowledge and analytical skills to cope with global environmental issues such as climate change, biodiversity losses, desertification, pollution in developing countries, and so on that threaten the existence of humans have become necessary fundamental expertise for any areas related to global sustainability and international cooperation. In order to offer an additional educational opportunity for having such expertise, The Graduate School of Humanities and Social Sciences(International Peace and Co-existence Program, International Economic Development Program, International Education Development Program) and The Graduate School of Advanced Science and Engineering(Transdisciplinary Science and Engineering Program) of Hiroshima University (hereinafter "HU") have been implementing the Global Environmental Leaders Special Education Program (GELs Program).

## OBJECTIVES

The GELs Program is to nurture global environmental leaders who are capable of identifying problems and formulating strategic solutions at the national and local level through interdisciplinary and international perspectives.

## ADVANTAGES

- ✓ GELs students can obtain necessary knowledge and skills to create a sustainable society based on students' individual specializations as well as interdisciplinary knowledge from experts in various fields.
- ✓ GELs students can acquire communication skills by studying with peers with diverse backgrounds and areas of experience.
- ✓ GELs program offers various educational opportunities. (ex. special seminar, internship, and fieldwork)
- ✓ Certificate of completion is conferred upon satisfying the requirements of the program.

## HOW TO REGISTER THE PROGRAM

Any HU students, regardless of nationality, are welcome to register. Students who wish to participate in GELs program are required to submit the registration form by the designated deadline in April and October.

## CONTACTS

Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University  
Graduate School of Advanced Science and Engineering, Hiroshima University  
(Support Office for the fields of International Development and Cooperation (GELs program))  
e-mail: [koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:koku-gaku@office.hiroshima-u.ac.jp)  
[https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/idec/education/special\\_education/courses/gels](https://www.hiroshima-u.ac.jp/en/idec/education/special_education/courses/gels)

